

PRESS RELEASE

2019年11月18日

埼玉工業大学、職業としての農業を考えるためのセミナー開催

社会人特別聴講として一般市民も参加、聴講可能

埼玉工業大学

埼玉工業大学(本部：埼玉県深谷市、学長：内山 俊一、URL <https://www.sit.ac.jp/>)は、本学と農林水産省関東農政局の主催により、学生・市民を対象に「職業としての農業を考える」と題したセミナーを毎年開催しており、今年で6年目になるセミナーを11月25日(月)に開催します。このセミナーは本学の地元深谷市が県下有数の農業地帯であることに着目し、深谷市が後援になり、全学科コラボ授業「働くことの科学と実践Ⅱ」の特別講義として開講します。

今回の講義は、農業で起業した男女各1名の方を講師として招き、体験談を語ることにより、農業を志す学生を増やすとともに、農業以外の仕事を志す学生にとっても就業・起業に関する重要なヒントが得られる機会になることを目的としています。

この特別講義は、本学の学生だけでなく、社会人特別聴講として一般市民の方の参加、聴講も可能です。ぜひ職業としての農業を本学の大学生と共に受講してください。

(参加自由・無料)

●講義概要

- ・日時：令和元年11月25日(月) 17:00～18:45
- ・場所：埼玉工業大学 30号館 3012教室 (埼玉県深谷市普濟寺1690)
- ・主催：埼玉工業大学 / 農林水産省関東農政局
- ・後援：深谷市

●講義内容

■講演1 (テーマ)：「アグリビジネス」

- ・講演者：平出 孝司 氏 (栃木県農業法人協会会長、
(有) エフ・エフ・ヒライデ 取締役会長)

社名はFarmerとFloristの意。生産から花の加工・販売までを手がける。全シーズン生産可能な設備を備え、施設面積合計約15,000㎡でオリエンタルユリ、スカシユリ、LAハイブリッドユリを主に生産。施設は温度、湿度、日射により統合制御されており、年3～4作の高効率生産を実現。生産本数は年間100万本でゆり類の国内シェアの0.7%を占める。環境負荷低減のため、化学肥料不使用、太陽光発電設備の導入等にも取り組む。2017年優秀企業家賞受賞。とちぎロボットフォーラム会員。

■講演2 (テーマ)：「農家の手作りこんにやく ニューヨークへ行く！」

- ・講演者：遠藤 春奈 氏 (えんどうず&こんにやく工房 迦しよう 農業女子PJメンバー)

結婚出産を機に、東京から夫の故郷、群馬県沼田市へ移住。夫婦でこんにやく栽培を始める。就農数年目に台風で大きな被害を受けたのをきっかけに一念発起。6次産業化、社員の雇用、海外進出等を実現。若い人にも手にとってもらえるよう商品の見た目を明るく、かわいいデザインに変え、デザートにも向くよう工夫。経済産業省のThe Wonder 500“日本が誇るべきすぐれた地方産品”に選ばれ、ニューヨークでのこんにやく販売も実現。「地方の一農家がグローバルに活動し、成長していく姿を発信したい。」

■就農支援施策の紹介 (関東農政局)

職業としての農業を考えるためのセミナー

～農業の魅力、面白さをお伝えします！～

将来の職業を考える大学生等、これまで農業に関わりの少なかった方を対象に、広く農業の現状や農業者の取組をご紹介します。農業を職業の一つとして考えていただくためのセミナーを開催します。
(埼玉工業大学工学部・人間社会学部コラボ授業「働くことの科学と実践Ⅱ」第10回授業・一般公開)



日時:令和元年11月25日(月)17:00～18:45

場所:埼玉工業大学 30号館 3012教室

主催:農林水産省関東農政局

埼玉工業大学

後援:深谷市



参加対象:全学部全学科全学年の学生
一般の方もご参加いただけます。

■講演1:「アグリビジネス」



平出 孝司 氏 (栃木県農業法人協会会長、
(有) エフ・エフ・ヒライデ 取締役会長)



社名はFarmerとFloristの意。生産から花の加工・販売までを手がける。全シーズン生産可能な設備を備え、施設面積合計約15,000㎡でオリエンタルユリ、スカシユリ、LAハイブリッドユリを主に生産。施設は温度、湿度、日射により統合制御されており、年3～4作の高効率生産を実現。生産本数は年間100万本でゆり類の国内シェアの0.7%を占める。環境負荷低減のため、化学肥料不使用、太陽光発電設備の導入等にも取り組む。2017年優秀企業家賞受賞。とちぎロボットフォーラム会員。

■講演2:農家の手作りこんにやく ニューヨークへ行く!



遠藤 春奈 氏 (えんどうず&こんにやく工房 迦しよう
農業女子P Jメンバー)

結婚出産を機に、東京から夫の故郷、群馬県沼田市へ移住。夫婦でこんにやく栽培を始める。就農数年目に台風で大きな被害を受けたのをきっかけに一念発起。6次産業化、社員の雇用、海外進出等を実現。若い人にも手にとってもらえるよう商品の見た目を明るく、かわいいデザインに変え、デザートにも向くよう工夫。経済産業省のThe Wonder 5 0 0“日本が誇るべきすぐれた地方産品”に選ばれ、ニューヨークでのこんにやく販売も実現。「地方の一農家がグローバルに活動し、成長していく姿を発信したい。」

■就農支援施策の紹介 関東農政局

お問い合わせ

関東農政局 経営・事業支援部経営支援課 山口 (電話048-740-0394)

埼玉工業大学 人間社会学部心理学科教授 小野広明

(電話048-585-6352 / E-mail: ono@sit.ac.jp)

農林水産省

●本件の講義に関するお問い合わせ

埼玉工業大学 心理学科 小野 広明 教授 TEL: 048-585-6352 (直通)

●本件の報道関係者からのお問い合わせ

埼玉工業大学 企画広報課 担当: 神山

〒369-0293 埼玉県深谷市普濟寺 1690 TEL 048-585-6805 (直通)

E-mail: kamiyama@sit.ac.jp

<https://www.sit.ac.jp/>

以上